

< 沖縄県立コザ高等学校 >

外国語科授業シラバス

校長	教頭	教頭

教科	科目名	単位数	学年	学級
外国語科	英語会話	2	3	3-1~8(68名)

1 学習目標

学習の到達目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、身近な話題について会話する能力を養う。		
使用教科書・副読本等	三省堂 SELECT English conversation	学習形態	選択授業 (3 学年)

2 学習計画

<評価の観点> 1 関心・意欲・態度 2 話す・聞く能力 3 書く能力 4 読む能力 5 知識・理解

学期	月	学習項目	学習内容	評価の観点 評価規準	備考	考查範囲
1 学期	4	Lesson 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>疑問詞で始まる疑問文は、文尾を下げたイントネーションで発話することができる。</li> <li>出身地はどこかたずね、答える表現を使うことができる。</li> <li>入りたいクラブをたずね、答える表現を使うことができる。</li> <li>趣味は何かをたずね、答える表現を使うことができる。</li> </ul>	<b>【言語活動への取り組み】</b> ・基本的な英語の挨拶や自己紹介を積極的にやっている。 <b>【コミュニケーションの継続】</b> ・推測して会話を聞き続けようとする。 ・積極的に英語を使おうとしている。	コミュニケーション活動	1 学期 末 考 査
	5	Lesson 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>tennis, weekend は、第1音節を強く発音することができる。</li> <li>Saturday, usually は、第1音節を強く発音することができる。</li> <li>通常の休日の過ごし方をたずね、答えることができる。</li> <li>過去の休日の過ごし方をたずね、答えることができる。</li> <li>休日の過ごし方の予定をたずね、答えることができる。</li> <li>あいさつの表現である How are you?を使うことができる。</li> </ul>	<b>【正確な発話】</b> ・学校生活に関することがら(科目名などや教室、課外活動など)を英語で正確に発音できる。 <b>【適切な発話】</b> ・あいさつの表現を適切に発話することができる。		
	6	Lesson 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調をたずねる表現 Are you okay?を使うことができる。</li> <li>体調を答える表現 I'm not feeling well. I have a ~. I feel ~.)を使うことができる。</li> <li>相手の体調が悪いことを同情し、アドバイスをする表現 That's too bad. You should ~.を使うことができる。</li> </ul>	<b>【適切な発話】</b> ・体調をたずねる表現を正しいイントネーションで発話し、答える表現を適切に発話することができる。		
	6	Lesson 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 p.27 の SOUNDS で示されているように、文の中で強く発音された単語は、その文の意味を理解するのに重要であることを理解することができる。</li> <li>学校の大きさをたずね、答える表現を使うことができる。</li> <li>学校の特徴(有名なものなど)をたずね、答える表現を使うことができる。</li> <li>行事日程をたずね、答える表現を使うことができる。</li> </ul>	<b>【正確な対話】</b> ・相手の学校に関して積極的に関心を示し、質問し、自分の学校について話したりしながら対話を継続することができる。 ・SPEAKING では、最も適切だと思われる語句を選んで、場面に応じて文を創造的に変えて表現することができる。		
	7	Lesson 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>天気予報の表現で、文の区切りに注意することができる。</li> <li>今日の天気を尋ねたり、答える表現を使うことができる。</li> <li>明日の天気予報を尋ねたり、答える表現を使うことができる。</li> <li>今の季節の気候を尋ねる表現を使うことができる。</li> <li>今の季節の気候を答える表現を知っている。</li> <li>気候や季節の特徴について英語で説明することができる。</li> </ul>	<b>【言語についての知識】</b> ・天気予報の表現で、文の区切りに注意するところを知っている。 ・天気予報に関する表現を知っている。 ・発表で詰まったときや、知っている語句を用いて発表を継続する工夫をしている。	発表活動	
評価			<ul style="list-style-type: none"> <li>自然なコミュニケーション活動が取れているか</li> <li>聴衆を意識し抑揚やスピード発音に注意し発表することができるか</li> </ul>			
2 学期	9	Lesson 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>Do you ~?で始まる疑問文は、文尾を上げたイントネーションで発話することができる。</li> <li>あるもの(こと、人)が好きかどうかをたずね、答えることができる。</li> <li>好きなもの(こと)の種類をたずね、答えることができる。</li> <li>気に入っている人(もの、こと)は何かをたずね、答えることができる。</li> </ul>	<b>【正確な聞き取り】</b> ・どんな種類のものが好きかをたずねる表現を聞いて、内容を適切に理解することができる。	コミュニケーション活動	2 学期 末 考 査
	10	Lesson 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>Can I ~?を使った、電話での表現を使うことができる。</li> <li>Sorry, ~.を使った電話での回答・理由を言うことができる。</li> <li>Will you ~?を使って相手が時間通りに来られるかを尋ねたり、それに答えたりする表現を使うことができる。</li> <li>email を読んだかどうか完了形を使った表現で尋ねたり、答えることができる。</li> </ul>	・電話の表現で、発音の強弱やイントネーションを知っている。 ・聞かれたことに対して、素早く適切に必要なことを相手に知らせることができる。		

2 学 期		Lesson 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>道案内の表現で、強く発音するところ、音がつながるところを理解し、使うことができる。</li> <li>知らない人に話しかけるときの Excuse me. という表現を使うことができる。</li> <li>Where ~? や、Could you tell me the way to ~? で道をたずねる表現を使うことができる。</li> <li>go straight、turn など、道を言う表現を使うことができる。</li> <li>at the end of ~, next to ~, on the corner of ~ など、場所を表す表現を使うことができる。</li> </ul>	<p>【適切な発話】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>block を使った表現で適切に道案内することができる。</li> <li>道をたずね、答える表現では、どのような語句が強く発音されるか理解している。</li> </ul> <p>【言語活動への取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の目を見て、大きな声ではっきりと発話することができる。</li> </ul>	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動	2 学 期 末 考 査
	11	Lesson 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>行き方の表現で、強く発音するところ、音がつながるところを理解し、使うことができる。</li> <li>知らない人に話しかけるときの Excuse me. という表現を使うことができる。</li> <li>目的地までの行き方と答え方をたずねる表現を使うことができる。</li> <li>乗りかえる駅のたずね方と答え方の表現を知っている。</li> <li>下車駅がいくつめかのたずね方と答え方の表現を使うことができる。</li> <li>目的地までの乗車時間のたずね方と答え方の表現を使うことができる。(文化についての理解)</li> <li>ていねいに話しかけるときの Excuse me. という表現を使うことができる。</li> <li>道を聞かれてわからない場合、答えることができる。</li> </ul>	<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乗り物案内での対話表現に関する文法とイントネーションを正確に理解している。</li> </ul> <p>【正確な聞き取り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅での案内を聞き、内容を理解できる。</li> <li>交通案内に関する説明を聞いてポイントを理解できる。</li> </ul>		
	12	Lesson 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い物の表現で、強く発音するところ、イントネーションに注意するところを理解し、使うことができる。</li> <li>客に最初に挨拶する表現を使うことができる。</li> <li>欲しいものを伝える表現を使うことができる。</li> <li>欲しいサイズを伝える表現を使うことができる。</li> <li>欲しい色を伝える表現を使うことができる。</li> <li>値段に関する表現を使うことができる。</li> <li>別な安い物を見せてもらったり、進めたりする表現を使うことができる。</li> </ul>	<p>【適切な発話】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラスメートと客と店員になり、買い物のやりとりができる。</li> <li>希望の表し方や、品切れに対する説明など展開を工夫することができる。</li> <li>自分が買う店の場所・利用法などについて発表できる。</li> </ul>		
3 学 期	1	Lesson 11	<ul style="list-style-type: none"> <li>May I ~? がレストランで料理の注文を取る表現であることを理解し、使うことができる。</li> <li>I' ll have ~. がレストランで料理を注文する表現であることを理解し、使うことができる。</li> <li>Would you ~? がレストランで飲み物の注文の取り方であることを理解し、使うことができる。</li> <li>I' d like ~. がレストランで飲み物の注文をする表現であることを理解し、使うことができる。</li> <li>Anything else? がレストランで客からデザートなどの注文を取る表現であることを理解し、使うことができる。</li> <li>I' ll have ~. , No. that's all. がレストランでデザートを注文したり、注文を断ったりする表現であることを理解し、使うことができる。</li> </ul>	<p>【適切な発話】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食事の注文などに関する情報を相手に伝えようとする意思を示している。</li> </ul> <p>【適切な聞き取り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然な口調で話されたレストランでの食事の質問が正しく理解できる。</li> <li>きかれたことに対して、素早く適切に自分のことを相手に知らせることができる。</li> </ul>	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動	学 年 末 考 査
	2	Lesson 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>待ち合わせの約束の表現で、強く発音するところ、音がつながるところを理解し、使うことができる。</li> <li>一緒に何かをしようとなずねる表現を使うことができる。</li> <li>同意の表現を使うことができる。</li> <li>あいている日にちをたずねる表現を使うことができる。</li> <li>忙しくて都合が悪い旨を回答する表現を使うことができる。</li> <li>別な日にちを提案する表現を使うことができる。</li> <li>同意を表す回答の表現を使うことができる。</li> <li>待ち合わせ場所と時間をたずねる表現を使うことができる。</li> <li>待ち合わせ場所と時間を取り決める表現を知っている。</li> </ul>	<p>【言語についての知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の希望する進路や人生目標を話すにあたって、十分な語彙の意味を理解している。</li> </ul> <p>【文化についての知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各国の若者に人気のある職業や人生目標に違いがあることを理解し、なぜそうなのか考えることができる。</li> </ul>	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動	
		Lesson 13	<ul style="list-style-type: none"> <li>なりたい職業をたずねる表現 What do you want to be ~? などを使うことができる。</li> <li>なりたい職業を答える表現 I want to be ~. などを使うことができる。</li> <li>理由をたずねる表現 Why? を使うことができる。</li> <li>理由を答える表現 Because ~. などを使うことができる。</li> <li>実現のために何をするかをたずねる表現 What are you ~ make your dream come true? などを使うことができる。</li> <li>実現のために何をするかを答える表現</li> </ul>	<p>【言語活動への取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発音やリズム、音のつながりに注意して積極的に発話しようとしている。</li> </ul>	発 表 活 動	
総合評価	<p>次の4つの観点に基づいて各学期の成績を総合的に判断し評価する。  <b>【言語コミュニケーションに対する関心・意欲・態度】 【言語表現の能力】</b>  <b>【言語理解の能力】 【言語や文化についての知識・理解】</b></p>					